

令和6年度第2回羽島市社会教育推進審議会 次第

日時：令和6年8月2日（金）13時30分から

場所：羽島市役所4階 第1委員会室

1 開会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

令和6年度羽島市生涯学習・スポーツ推進事業の進捗について（令和5年度実績）（案）について

4 その他

令和6年度羽島市社会教育委員名簿

(敬称略)

	氏 名	備 考
1	花 村 伸 二	小中学校長会代表
2	松 尾 東 彦	子ども会育成協議会代表
3	白 木 幸 子	羽島中央生活学校代表
4	坂 田 田壽子	文化協会代表
5	渡 邊 修	コミュニティセンター館長会代表
6	小 森 博 昭	スポーツ推進会議代表
7	高 砂 房 子	学識経験者（家庭教育）
8	二 村 玲 衣	学識経験者（社会教育）

〈教育理念〉

次代の羽島を創造する人づくり

～志を持ち心豊かに学び合う コミュニティの実現を目指して～



令和6年度
羽島市生涯学習・スポーツ推進
事業の進捗

(令和5年度実績)

(案)



令和6年8月
羽島市生涯学習課・スポーツ推進課

～ 目 次 ～

【基本理念】

次代の羽島を創造する人づくり

～志を持ち心豊かに学び合う コミュニティの実現を目指して～

	Page
1. はじめに	1
2. 進捗状況	2
＜重点目標3＞ 家庭・地域ぐるみで取り組む子育て、青少年育成の充実	2
〔重点施策3－2〕 地域における青少年健全育成の推進	
〔重点施策3－3〕 青少年の主体的な活動の推進	
＜重点目標4＞ 生きがいづくりのための生涯学習の推進	4
〔重点施策4－1〕 市民の学習活動の支援	
〔重点施策4－2〕 学びの成果の発展	
〔重点施策4－3〕 生涯学習のための環境整備	
〔重点施策4－4〕 学び・交流の場としての図書館の機能強化	
＜重点目標5＞ 心豊かな生活のための文化の振興	7
〔重点施策5－1〕 文化芸術活動の振興	
〔重点施策5－2〕 伝統文化並びに文化財の保存・活用・継承の推進	
＜重点目標6＞ スポーツを通じた健康増進や共生社会の実現	9
〔重点施策6－1〕 生涯スポーツの推進	
〔重点施策6－2〕 スポーツ関連団体の活動支援・指導者の育成	
〔重点施策6－3〕 スポーツ教室や大会開催等の推進	
〔重点施策6－4〕 スポーツ施設の充実と適切な維持管理	

１．はじめに

令和４年度まで羽島市市民協働部生涯学習課並びにスポーツ推進課は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和３１年法律第１６２号）第２６条の規定に基づき、当該課の権限に属する事務の管理及び執行状況につき前年度の点検評価を行い、その結果を取りまとめてきました。令和４年度からの移管に伴い、同法第２６条の対象から除外されることとなりましたが、当該課の事業については羽島市社会教育推進審議会にて進捗の報告を継続し、当審議会において意見を求めるものです。

【基本理念】

次代の羽島を創造する人づくり

～志を持ち心豊かに学び合う コミュニティの実現を目指して～

重点目標 3 家庭・地域ぐるみで取り組む子育て、青少年育成の充実

重点施策 3-2 地域における青少年健全育成の推進

(1)健全な環境づくりの推進

令和5年度実施内容

- ・市青少年育成市民会議では、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に合わせインターネット安全利用に関するチラシを配布し、啓発を行った。
- ・市少年補導員として、市内パトロールへの参加等、地域の青少年たちの見守り活動を行った。
- ・児童生徒に対しスマートフォンの利用に関するアンケートを行い、ネットトラブルへの注意や保護者によるサポートの必要性を啓発した。

(2)各地域での青少年活動の支援

令和5年度実施内容

- ・市内11地区で活躍する青少年育成推進員に対し、研修会を4月と1月に実施した。
- ・中学生の代表が自らの主張を発表する「わたしの主張大会」や、羽島市青少年健全育成大会の開催を通して、青少年健全育成の啓発を行った。
- ・市青少年育成市民会議への補助金交付を通し、各地区の青少年育成活動を支援した。

(3)青少年団体の活動支援

令和5年度実施内容

- ・仲間と人間関係を深めていく子どもたちの育成を目指し、市子ども会育成協議会に補助金交付を行った。
- ・市子ども会育成協議会は、5月に指導者、育成者研修としてKYT研修を実施。7月には子ども会フェスティバル、11月には壁新聞展を開催した。また、ジュニアリーダーの育成支援や研修を実施した。

重点施策 3－3 青少年の主体的な活動の推進

(1)体験活動やボランティア活動の充実

令和5年度実施内容

- ・市内全小学校および義務教育学校前期課程において、放課後子ども教室を各11回（うち1校は9回）開室した。軽スポーツ体験、伝統文化体験、工作活動など地域住民と一緒に体験活動を行った。

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
放課後子ども教室に参加してよかったと思う児童の割合 （参加児童へのアンケート）	96.9% 2020年度	94.5%	94.6%	100%	放課後子ども教室参加児童のうち「参加してよかった」の問いに「とてもよかった」「よかった」と回答した児童の割合

重点目標 4 生きがいくりのための生涯学習の推進

重点施策 4－1 市民の学習活動の支援

(1) 多様な学習講座の提供

令和5年度実施内容

- ・中央公民館講座 はしまシティカレッジとして講師養成講座1回、認定講師によるシティカレッジ講座4名×2回（うち1名は1回）、フォローアップ講座1回を実施した。
- ・中央公民館講座 はしま学事始として専門知識を有する講師を招き、学んで備える「相続税・贈与税」、サステナブルな社会へのロードマップをテーマに各1回実施した。
- ・中央公民館講座 スマホ教室として、専門業者を講師に招き、入門編、QR決済編、LINE編を各2回実施した。
- ・「出前講座」として市職員を派遣。防災や健康をテーマに地域の団体や学校等を対象に72回実施した。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
出前講座の実施数	71回 2019年度	52回	72回	93回	出前講座の延べ実施回数
中央公民館利用回数	1,389回 2019年度	—	667回	1,400回	講座への参加やサークル活動、会議等、様々な目的で中央公民館を利用した回数
中央公民館講座での受講者アンケートによる満足度	91.0% 2019年度	91.0%	96.2%	95.0%	中央公民館講座受講者アンケートにおいて「満足」「おおむね満足」と回答した割合

重点施策 4－2 学びの成果の発展

(1) シティカレッジ（市民講師による講座開講制度）の推進

令和5年度実施内容

- ・講師養成講座1回を実施。講師希望者を対象に、岐阜大学から講師を招き地域づくり型生涯学習や講座づくりのノウハウについて学ぶ場を設けた。
- ・審査を経て決定した認定講師4名によるシティカレッジ講座を実施。一般市民を対象に産後ケア講座、音楽脳トレ運動講座、コミュニケーション力強化講座、歯と健康講座を各2回実施した（うち1講座のみ1回の実施）。
- ・フォローアップ講座1回を実施。認定講師4名を対象に、岐阜大学から専門講師を招き講座の振り返りを行うとともに、今後の自立的な地域活動に向け学ぶ場を設けた。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
シティカレッジ 講師、延べ認定数	3人 2021年度	6人	10人	12人	シティカレッジ 講師、延べ認定数

重点施策 4－3 生涯学習のための環境整備

(1) 学習機会の情報発信

令和5年度実施内容

- ・生涯学習情報「学びE y e はしま」を年1回発行し、市民の主体的な学習活動を促進した。
- ・市関係施設や近隣大学等の講座、イベント情報を「学びE y e はしま」に掲載することで、多様な市民ニーズに応えた情報発信を行った。
- ・講座やイベント情報について、「学びE y e はしま」や自治会回覧等チラシに加え、ホームページや市公式SNSを活用し広く発信した。

(2) 生涯学習関連施設の整備

令和5年度実施内容

- ・文化センターにおいて、経年劣化した非常用進入口改修をはじめ各種設備の改修や突発的な修繕への対応を行った。
- ・歴史民俗資料館において、環境への配慮を目的として、照明器具LED更新工事を行った。

重点施策 4-4 学び・交流の場としての図書館の機能強化

(1) 情報共有や交流の場の提供

令和5年度実施内容

- ・既存の広報活動に加え、連絡システム「すぐーる」を活用し、図書館だよりや図書館イベントの情報発信を行った。
- ・新型コロナウイルスの影響により休止していた「赤ちゃんタイム」を再開し、乳幼児の保護者同士が交流できる場の提供を行った。
- ・来館者同士や多世代間の交流の場を設けるため、ボードゲームイベントを試験的に開始した。

(2) 図書資料の充実

令和5年度実施内容

- ・市内の小中学校及び義務教育学校に通う全児童・生徒が「はしま電子図書館」を利用できる環境を整備したことに伴い予測される電子書籍の不足を補うため、読み放題プランを導入した。
- ・新型コロナウイルスの影響により中断していた羽島高校との連携を再開し、羽島高校の図書委員や先生がおすすめする図書を常設展示として整備した。
- ・点字図書やLLブック等のバリアフリー図書の収集に努め、常設のバリアフリー図書コーナーを整備した。

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
市民一人当たりの図書館資料貸出数	4.00冊 2019年度	3.93冊	5.16冊	4.15冊	自治体内貸出数÷人口

(3) 読書活動の推進

令和5年度実施内容

- ・新型コロナウイルスの影響により休止していた「赤ちゃんタイム」と「おはなしひろば」を再開し、子どもが本と出会うきっかけの場を提供した。
- ・新型コロナウイルスの影響で縮小していた図書館まつりを再開し、羽島高校や関係団体と連携した催しを実施した。
- ・新型コロナウイルスの影響により休止していた「こどもの読書週間」関連イベントや夏休みイベントを再開したほか、「キッチンカーイベントinコスモパークはしま」と連動した企画を行った。

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
赤ちゃんタイム参加者数	700人 2019年度	—	477人	770人	赤ちゃんタイム延べ参加者数

重点目標 5 心豊かな生活のための文化の振興

重点施策 5－1 文化芸術活動の振興

(1) 文化芸術に触れ、気軽に参加できる機会の創出

令和5年度実施内容

- ・ 文化的又は芸術的な活動を行う団体の事業に対し、「地域文化振興補助金」を予算の範囲内において交付した。
- ・ 美術展（少年の部）を開催し、1, 253点の作品展示及び優秀作品受賞者58人に対し、表彰を行った。
- ・ 文芸祭を開催し、一般や小中学生の優秀作品41点を不二羽島文化センター及びぐるっと羽島で展示した。
- ・ 竹鼻町屋ギャラリーにおいて所蔵品展を2回、企画展を1回開催するとともに、各展覧会に合わせたイベントを開催した。また、夏休み期間中に合わせて子ども向けイベントを開催した。
- ・ 文化協会において、「市民観月会」及び「市民芸術祭」の開催のほか、会報誌「郷土の文化」を発行し地域の文化活動について広く周知をおこなった。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
美術展への来場者数	4,446人 2020年度 少年の部 のみ	—	4,505人	6,161人	美術展へ来場された延べ人数
地域文化振興補助金による団体事業活動への、延べ支援数	2団体事業 2021年度	6団体事業	7事業団体	16団体事業	地域文化振興補助金による団体事業活動への、延べ支援数

重点施策５－２ 伝統文化並びに文化財の保存・活用・継承の推進

(1) 郷土の文化財の保護、啓発活動

令和５年度実施内容

- ・ 県の補助金を活用して県指定文化財（竹鼻祭の山車）の保存修理の補助を行った。また、市指定文化財（標柱、説明板含む）を定期的に巡回確認しており、標柱や説明板の修繕等を行った。
- ・ 文化財防火デーを受け、法蔵寺にて文化財防火訓練を予定していたが、悪天候のため中止とした。なお、同日に同寺内で文化財防火査察を実施した。
- ・ 木曽川流域に生息している国の天然記念物「イタセンパラ」について、５つの小中学校、義務教育学校及び図書館での飼育展示を行った。また、イタセンパラ塾を開催し生物多様性、希少生物保護の意識の醸成に努めた。

(2) 郷土の伝統文化の保護、継承者育成の支援

令和５年度実施内容

- ・ 郷土の伝統文化について保存、継承を行う団体に対し、地域文化振興補助金を交付した。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
放課後子ども教室における伝統文化活動の実施率	12.3% 2020年度	34.7%	34%	20%	（全教室の伝統文化活動回数÷全教室の放課後子ども教室開室回数） ×100

重点目標 6 スポーツを通じた健康増進や共生社会の実現

重点施策 6-1 生涯スポーツの推進

(1) スポーツ参画人口の拡大

令和5年度実施内容

- ・ 15分間以上継続した運動に取り組む市民総参加型スポーツイベントであるチャレンジデーを開催した。
- ・ 年齢、性別、障がい等に関わらず参加できるボッチャ大会を開催した。
- ・ 家族でスポーツに親しむことができるファミリースポーツ広場を開催した。
- ・ スポーツ関連団体が主催するスポーツ大会やスポーツ教室を支援した。

重点施策 6-2 スポーツ関連団体の活動支援・指導者の育成

(1) 総合型地域スポーツクラブへの加入促進

令和5年度実施内容

- ・ 地域のニーズに応じた活動を提供するために、3クラブの関係者が意見を交換する場を設けた。
- ・ 休日運動部活動の地域移行先となり、充実した中学生のクラブ活動が実施できるように会議を実施した。
- ・ 3クラブが学校と連携を図り、市内4中学校（羽島中学校、中島中学校、中央中学校、桑原学園）の休日の運動部活動の地域移行先になるために会議を実施した。
- ・ 各種スポーツ教室やイベントを実施した様子をホームページに掲載してもらうように促した。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
総合型地域スポーツクラブに加入している人数	1,543人 2021年度	1,577人	1,585人	1,950人	総合型地域スポーツクラブに加入している羽島市民の人数

(2)各種スポーツ団体の活動支援やアスリートの育成支援

令和5年度実施内容

- ・2団体1選手に加え、新たに2選手を強化指定し、更なる活躍に対する助成を行い、育成支援した。
- ・トップアスリートを講師に招き、バスケットボール教室やフライングディスク教室、サッカー教室を実施した。
- ・各種スポーツ団体のリーフレットやイベント情報を公共施設に掲載したり、会議等で紹介したりして継続して支援した。

(3)指導者講習会等を通じた指導者の指導力の向上

令和5年度実施内容

- ・元トップアスリートを講師に招き、市内スポーツ指導者を対象に資質向上に向けた研修会を継続して実施した。
- ・スポーツを通して交流する機会を生み出すため、障がい者スポーツ指導員の資格取得を啓発した。
- ・県や岐阜地区、スポーツ団体で開催される講習会を各団体に通知し、指導力の向上を目指す場や機会の提供を行った。

重点施策6-3 スポーツ教室や大会開催等の推進

(1)各種スポーツ教室や大会開催の支援

令和5年度実施内容

- ・市民体育大会や羽島若獅子駅伝競走大会、ジュニアスポーツ教室など、初心者から経験者まで誰もが参加できるように工夫したイベントを支援した。
- ・障がいの有無に関わらず参加できるボッチャ大会やファミリースポーツ広場などのスポーツイベントを通して、パラスポーツを実際に体験し、理解を深める機会を提供し、参加を啓発した。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値	報告値 2022年度	報告値 2023年度	目標値 2025年度	説明
1日の運動・スポーツ実施時間が30分以上の者の割合	— 2021年度	22.6%	27.8%	35.0%	1日の運動・スポーツ実施時間が「30分以上」と回答した者の数/調査対象者数
障がい者の週1回以上のスポーツ実施率	— 2021年度	21.1%	19.3%	40.0%	アンケート調査において「週1回以上、スポーツを実施する」と回答した障がい者の割合

(2)広報啓発活動の創意工夫

令和5年度実施内容

- ・地域住民に対して、各地区の体育振興会の協力を得て、啓発活動を行った。
- ・スポーツ教室や大会等の活動実績について、様々な会合で紹介を行ったり、市公式ホームページに掲載したりするなど、多世代の市民に情報を提供した。

重点施策6－4 スポーツ施設の充実と適切な維持管理

(1)スポーツ施設の整備と維持管理

令和5年度実施内容

- ・指定管理者において、施設の点検及び修繕等の維持管理を継続して行った。
- ・木曽川堤外正木運動場の仮設トイレ1基を交換し、衛生環境を向上した。
- ・羽島市運動公園北側遊歩道の舗装改修工事を行い、事故を予防した。
- ・木曽川堤外正木運動場ABグラウンドの修繕工事を行い、利便性向上を図った。
- ・運動公園野球場代替用スコアボードを購入し、スポーツ施設の充実を図った。
- ・柔剣道道場屋根の雨漏り調査及び応急修繕を行い、水漏れ防止を図った。
- ・柔剣道道場2階の照明器具を一部LED化し、省エネ化を推進した。

(2)指定管理者制度の運用による自主事業の充実

令和5年度実施内容

- ・健康体力促進事業を行った。
- ・運動公園施設及び照明設備の利用時間帯を広げるサービスを開始し、利用者の増加を図った。
- ・飲料水自動販売機を運用し、収入増加及びスポーツ施設の充実を図った。